

■ 本マニュアルでは、お使いになる人や他の人の財産への損害を未然に防ぐため次のような絵表示をしています。

絵表示	意味
<b>お願い</b>	「必ず行なっていたく事」を示しています。

■ 施工時の **お願い**

住宅防火戸として使用（施工）する場合は、シャッターボックスの裏側に外壁の屋外側の防火被覆又は軒裏の防火被覆（シャッターボックスを軒裏に収める場合）と同等以上の防火性能を有する防火被覆を設けてください。

■ 本製品の明細は以下の通りです。

上枠、下枠、屋根、右縦枠、左縦枠、ビスセット、仕上材（MDF）、シールテープ（仕上材にくくり付け）	化粧カバー・化粧カバー下地材
---	----------------

■ その他の梱包

シャッター本体
本体カバー
ガイドレール

ビスセット明細

組立ビス 4x25バインド（色付）	枠取付ビス 4.1x75丸木
ビスキャップ	化粧カバーコーナーピース
支持板固定ビス 4.1x75丸木（色付）	組立施工マニュアル
下枠（上段）取付ビス 4.1x75丸木（色付）	
水密ワッシャー	

部品セット明細

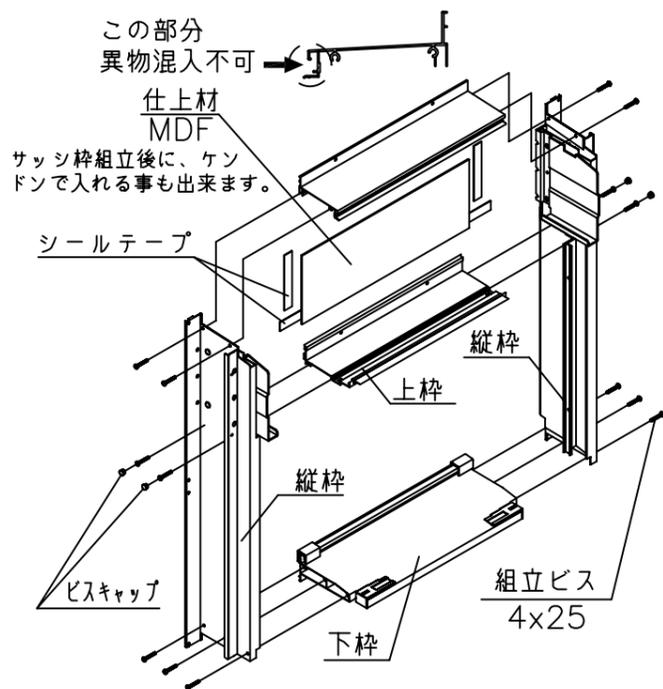
位置決め部品 x2個	位置決め部品取付ビス x4本
シリコンチューブ（信越シリコン：KE45）	

1 枠の組立

同梱のビスセット内のビスで確実に組み立ててください

**お願い**

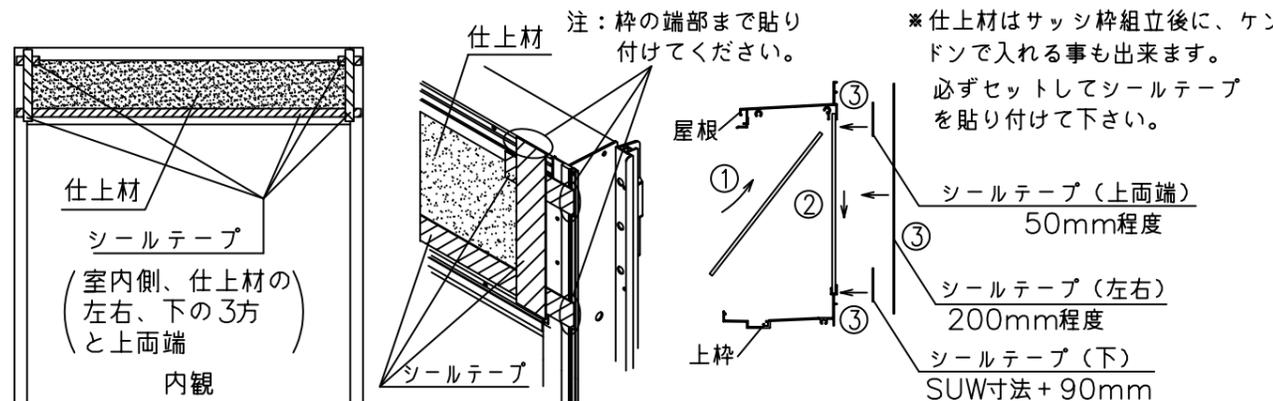
下図○部にモルタルなどが詰まると、本体カバーが取付できなくなる可能性が有りますので、注意してください。



2 シールテープの貼りつけ

**お願い**

アルミサッシ枠を木枠に取り付ける前に必ず屋根と上枠との間に仕上材をセットして、付属のシールテープを左右、下の3方と上両端に適切な長さに切り、（左右用：200mm程度、下用：SUW寸法+90mm 上両端50mm程度）サッシ枠の裏側から仕上材とアルミ部材との境目を隠すように貼りつけてください。

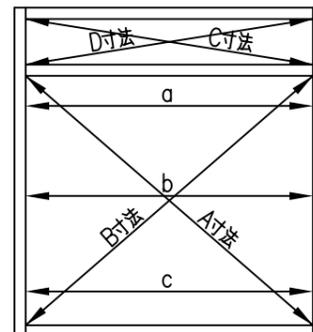


\* 漏水の原因になりますので、シールテープは確実に貼り付けてください。

**お願い** ビス位置に躯体があるか確認してください。躯体がない場合は取付できません。

枠を仮止めし、下記事項を必ず確認ください。

1. 対角寸法A、B差およびC、D差を、3mm以内にしてください。
2. 下枠の取付は必ず水準器をあて、水平にしてください。
3. 枠の内法中、a、b、cの差を、1.5mm以内にしてください。



サッシ枠の水平、対角および枠の内法中が正確に出ていない場合、シャッターの作動不良の原因となりますので特に注意してください。

3 コーキング処理 → 位置決め部品の取付け → ユニット枠の位置決め

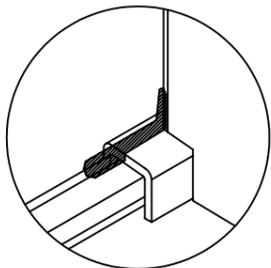
- 手順① ユニット枠（図A）及びサッシ（図B）にコーキング処理をする。
- 手順② ユニット枠の外形ラインを、躯体に引く（下：46・縦：35、図C参照）・・・位置決めの為。
- 手順③ 位置決め部品の、サッシ下枠から46mmの位置にビス固定する。（両端）
- 手順④ ユニット枠の下枠を、位置決め部品の上のせる。
- 手順⑤ ユニット枠の左右チリを均等にしてから、ビス止めを行う（コーナー部4ヶ所）

4 枠の取付 ①参照。

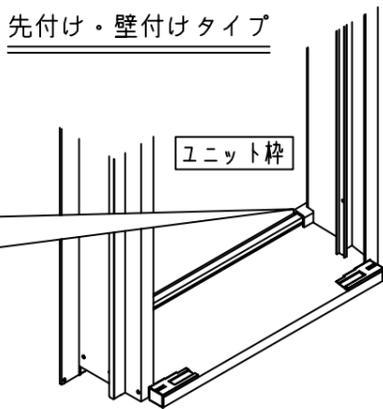
手順① コーキング：図A

**お願い**

取付前に下枠両端の下図部分にコーキングしてください。



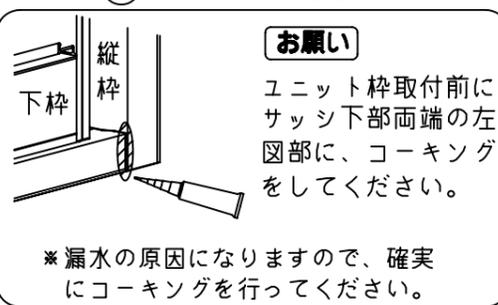
\* 漏水の原因になりますので、確実にコーキングを行ってください。



手順① コーキング：図B

**お願い**

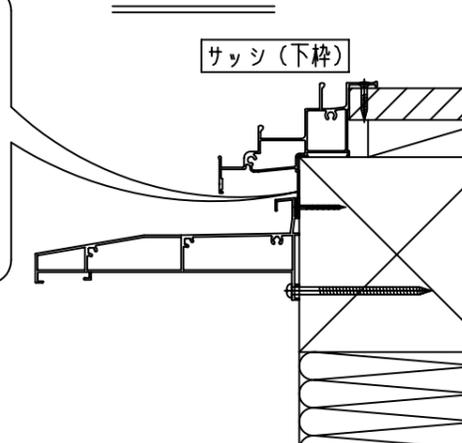
ユニット枠取付前にサッシ下部両端の左図部に、コーキングをしてください。



\* 漏水の原因になりますので、確実にコーキングを行ってください。

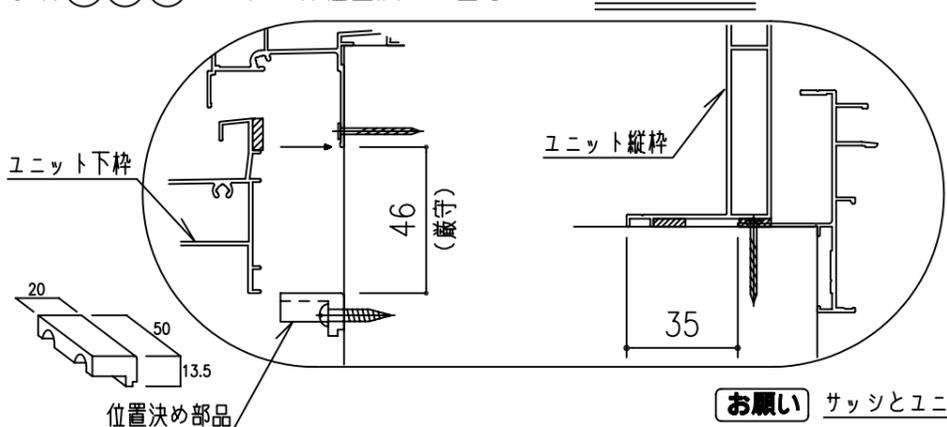
\* 信越シリコン（KE45）BC-3337が同梱されています。

先付けタイプ

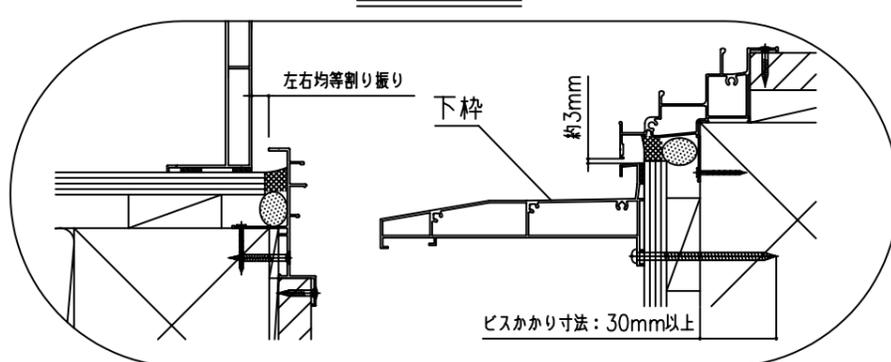


手順②③④ ユニット枠位置決め：図C

先付けタイプ



壁付けタイプ



**お願い** サッシとユニット枠の位置関係

\* ユニット枠の取付け後に、位置決め部品を外してください。

## 4 枠の取付 ①

サッシ枠

右図の要領で、同梱の木ねじで  
確実に取付してください。

※本部位は  
色付のビスを使用。

取付時の注意

お願い

このビスはシャッター本体支持金具の固定を兼ねています。必ずビス止めしてください。

水密ワッシャー

シャッター本体  
支持金具

注意シール

丸木ビス (色付)  
4.1x75

お願い

取付ビスを付ける前に必ず下孔を明け  
コーキング材を充てんしてください。  
水密ワッシャーは必ず使用してください。

上図の様にコーナー部4ヶ所をビス止めします。  
※取付位置は左右は均等振り分け  
上下は ③ を参照してください。

お願い

取付ビスを付ける前に必ず下孔を明け  
コーキング材を充てんしてください。

丸木ビス  
4.1x75

右図参照

丸木ビス (色付)  
4.1x75

水密ワッシャー

下枠

## 5 枠の取付 ② (先付けタイプ)

右図の様にビス止めしてください。

お願い

取付ビスを付ける前に  
必ず下孔を明けてください。

丸木ビス  
4.1x75

屋根

上枠

下枠

丸木ビス  
4.1x75

丸木ビス  
4.1x75

縦枠

## 6 枠の取付 ③ (壁付けタイプ)

枠の孔位置に合せ右図の様に  
化粧カバー下地材①をビス止め  
してください。

次に化粧カバー②を上下及び左右均等に  
ふり分けてはめ込んでください。  
その後、四すみにコーナーピース③を  
下図の様に差し込んでください。

お願い

取付ビスを付ける前に必ず下孔を明け  
コーキング材を充てんしてください。

化粧カバー下地材①

化粧カバー②

屋根

上枠

下枠

丸木ビス  
4.1x75

化粧カバー②

化粧カバー下地材①

化粧カバー②

丸木ビス  
4.1x75

化粧カバー下地材①

縦枠

化粧カバーコーナーピース ③

お願い

最後に上と縦の3方を  
コーキングしてください。

※漏水の原因になりますので、確実に  
コーキングを行ってください。

コーキング

屋根

上枠

コーキング

縦枠